

LIXIL サイクルポートFS-V型(アンカーセット) 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 施工する製品がアンカーセットを使用する製品かどうかを確認してください。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書およびアンカーセットを使用する製品の取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 設置場所の確認をしてください。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>


注意

- 本取付説明書およびアンカーセットを使用する製品の取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれがある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。


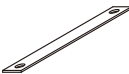

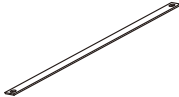



<基礎工事について>

⚠ 注意

- 基礎は弊社各製品の取付説明書を参照の上、指定寸法以上にしてください。
- 基礎の大きさ、基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

■梱包明細表

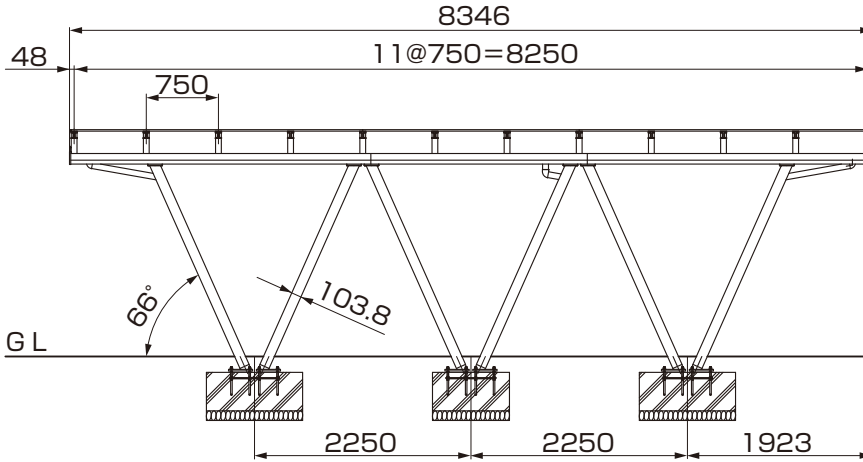
【1】アンカーセット

名 称	略 図	員 数
M16×300基礎ボルト		8
プレートA		2
プレートVB		2
プレートVC		1
【1-1】 M16六角ナット		24
【1-2】 M16平座金		8
【1-3】 M16バネ座金		8

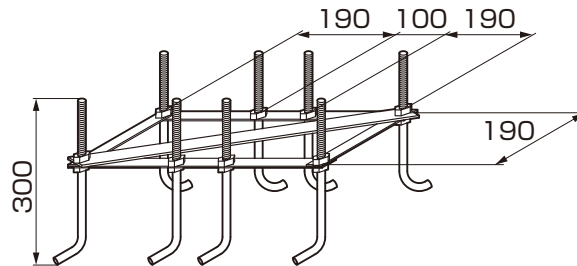
1. 基本図

1-1 サイクルポートFS-V (60+23×1型) 寸法図

※サイクルポートFS-Vの施工・参考基礎寸法は「サイクルポートFS型 (E229)」をご参照ください。



1-2 アンカーセット寸法図



2. アンカーセットの組立て

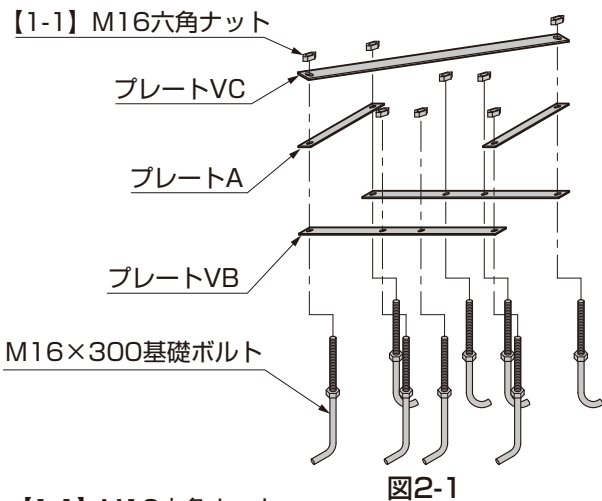


図2-1

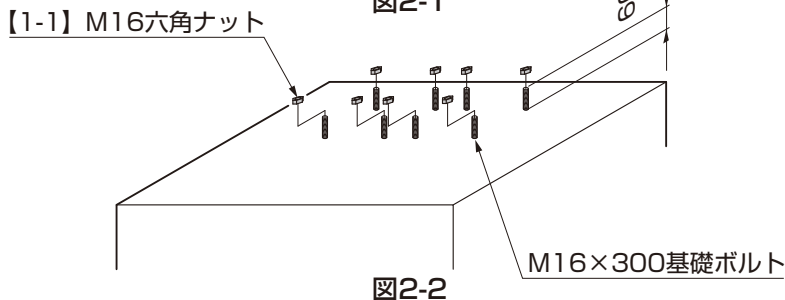


図2-2

- ①M16×300基礎ボルトに取付けてある六角ナットがきちんと締付てあるか確認してください。(図2-1参照)

補足

- 緩んでいる場合は締付けてください。

- ②プレートVB、プレートA、プレートVCの順番でM16×300基礎ボルトに差込み、【1-1】で固定してください。(図2-1参照)

補足

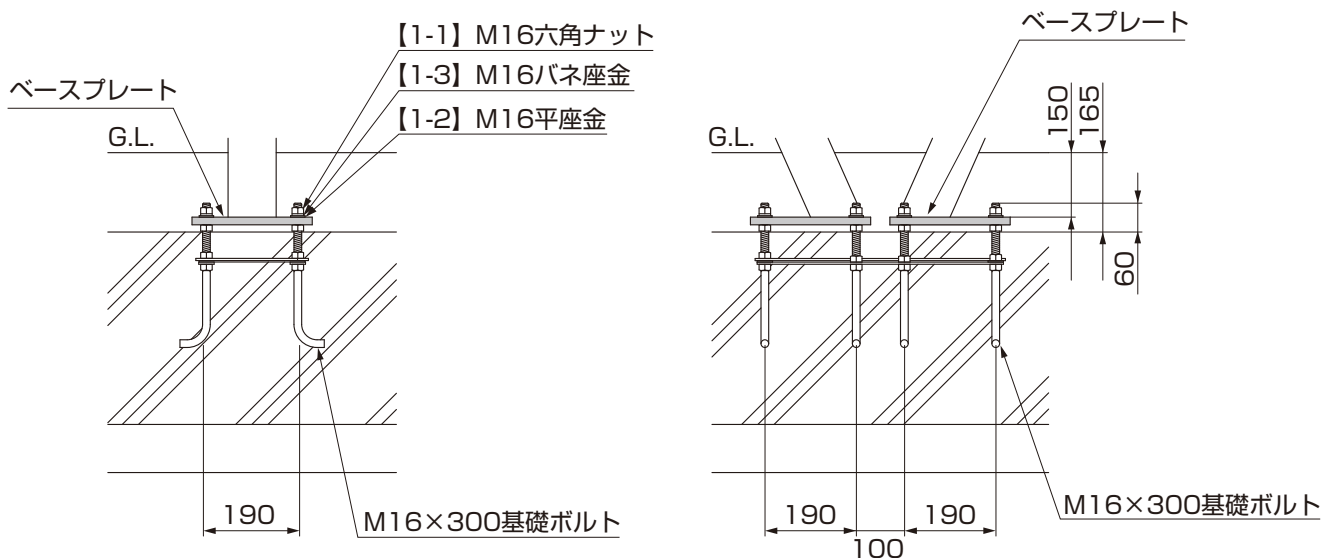
- 組付け後、M16×300基礎ボルトがぐらつかないか確認してください。ぐらつく場合は【1-1】を締め直してください。

- ③M16×300基礎ボルトをコンクリート面から60mm以上出してください。(図2-2参照)

- ④【1-1】を取付け、コンクリート面に当たるまで回してください。

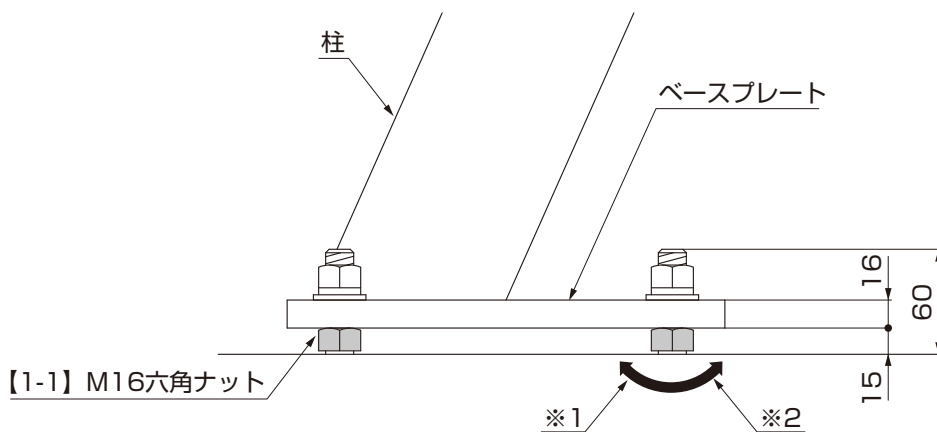
3. ベースプレートの取付け

※「サイクルポートFS型 (E229)」の取付説明書を参照して、ベースプレートを取付けてください。



①ベースプレートを【1-1】、【1-2】、【1-3】で取付けてください。

4. ベースプレートの高さ調整



補足

●標準寸法は図の通りです。ベースプレートの高さを+6mmまで上げることができます。

①【1-1】を回転して柱の傾きを調整してください。

補足

●サイクルポートFS-Vの柱を桁が取付く位置になるように【1-1】で調整してください。

●右回転(※1)の場合は、ベースプレートが下がり、左回転(※2)の場合は、ベースプレートが上がります。

取説コード

E239

JZZ614125C
200612A_1007
201607D_1039